

## 不適合情報

2023年10月20日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	サービス建屋換気空調系冷凍機の運転切替において、冷水ポンプ(B)がコントロールスイッチで起動しないことを確認した。調査の結果、冷凍機からの操作では自動起動するためコントロールスイッチの接点不良と推定。当該スイッチを交換。	2023/10/14	
2	4号機	非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ(C)メカニカルシール下部に、油滴の付着および受けパンに油膜を確認した。拭き取り実施済み。調査の結果、メカニカルシールからの微量な油の漏えいと推定。当該燃料ポンプを点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/10/06	
3	4号機	非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプ(A)メカニカルシール下部に、油滴の付着および受けパンに油膜を確認した。拭き取り実施済み。調査の結果、メカニカルシールからの微量な油の漏えいと推定。当該燃料ポンプを点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/10/06	
4	7号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機の運転切替(B→D)において、冷凍機(D)が凝縮器冷媒圧力高の警報を発生し自動停止したことを確認した。調査の結果、冷凍機(D→B)の運転切替では異常はなかったものの、凝縮圧力調節計の開度指示値に差があったことから、冷媒凝縮圧力調節計の制御不良と推定。当該圧力調節計を点検・修理。	2023/10/10	
5	7号機	電解鉄イオン注入系電極および弁点検にともなう水抜きにおいて、タービン補機冷却海水系側流量計後ドレン弁を開したところ、排水されないことを確認した。系統洗浄により排水を確認したものの、ドレン弁にシートパスが発生していることを確認した。当該ドレン弁を交換。	2023/10/16	
6	7号機	原子炉建屋2階(管理区域)主蒸気トンネル室において、作業前安全点検を行っていた協力企業作業員が床面に置いた書類を取り上げようと屈んだ際に、壁面近傍に設置されていた手動弁に右頬が接触し負傷したことを確認した。管理区域退域後、応急処置室にて絆創膏を貼付。当該事象の原因を調査し、関係者に注意喚起。	2023/10/16	
7	7号機	主蒸気逃がし安全弁点検において、弁吊り上げ用電気チェーンブロック(A)に動作不良を確認した。調査の結果、ロードチェンブレイキの不具合と推定。当該チェーンブロックを点検・修理。	2023/10/03	